

※1枚ずつお取りください。

川上校区 第109号 公民館だより

発行 佐賀市立川上公民館 TEL (62) 5775 FAX (62) 5775
E-mail: kkawakami@city.saga.lg.jp

令和3年(2021年)1月

佐賀市の人口 231,723人 川上校区の人口 5,772人 川上校区の世帯数 2,168世帯【令和2年11月末現在】



奥止日女神社初詣(昨年)

公民館主催講座募集のお知らせ

熊本地震から学んだこと「震度7を経験して」体験談 について講演会を開催します

日時: 令和3年2月3日(水) 14:00~15:00

場所: 川上校区公民館

講師: NHK佐賀放送局キャスター 時松 仁美 様

定員: 35名(先着順) 受講料: 無料

申込締切: 1月29日(金)

※時松さんは学生時代を熊本県で過ごされ、平成28年の熊本地震を経験されました。4月14日夜及び4月16日未明に熊本県と大分県で相次いで発生した地震(震度7)で壊滅的な被害をもたらしました。時松さん自身が被災者として経験したことや学んだことについてお話しされます。身を守る行動をとるなど日頃から災害への備えが大切です。一人一人が災害について考えていただくためにも是非ご参加ください。



屋根に押し潰された家屋(上空より)



講師: 時松仁美様



倒壊した家屋

公民館主催講座の報告

「ハーブの寄せ植え」教室を開催しました

11月26日(木)中川シードの中川達也先生による「ハーブの寄せ植え」教室に20名の方が参加されました。今回は、ハーブの寄せ植えとあって定員を超える応募がありました。まず、ハーブについてお話しをしていただいた後に、一人一人が好きなハーブの香り確かめて鉢植えを完成させました。



中川先生のお話し



ハーブの香り確かめて



ハーブを選びながら



出来上がりです

詳細については、川上校区公民館(TEL 62-5775)にお問い合わせください。

※コロナ感染予防を踏まえた措置として、公民館主催講座等の募集人員に制限を設けています。また、公民館行事に限らず各種団体の利用者数に制限を設ける場合もありますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

お正月料理（おせち料理と雑煮）教室を開催しました

12月11日（金）食生活改善推進協議会の村岡美鈴先生による、お正月料理教室（おせち料理と雑煮）に11名の方が参加されました。食材の下ごしらえから調理方法について、詳しく教わりました。また、一年の始まりの最初にいただく、おめでたい「おせち料理」を華やかにお重に盛り付けるコツも教わりました。新型コロナウイルスの終息の兆しが見えない中、ご家庭で手作りのおせち料理に挑戦され、ご家族であたたかいお正月を迎えられたことと思います。



まずは先生のお話からです



皆さん手際よく取り掛かります



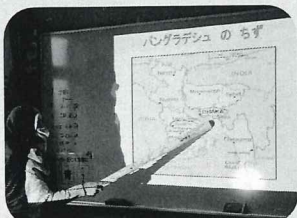
雑煮とおせちの完成です

バングラデシュの家庭料理教室を開催しました

12月15日（火）佐賀市在住バングラデシュ出身のアハメド マヤスルタナ先生の指導により、12名の方がバングラデシュの家庭料理（チキンカレー・ベジタブルカレー）作りに挑戦しました。食文化の交流の一環でこれまでメキシコ・ブラジル・中国に続いての外国料理教室でした。

コロナ感染予防のため、皆さん出来たてを食することができず味見程度で各自持ち帰りとなりました。

（皆さんの感想：食文化と国の文化にちょっとだけでも触れられて感激です。）



国の文化を少し話されました



皆さん戸惑いながらも香辛料の加減に真剣です



2種類のカレーの完成です

今が旬・川上の地域ニュース

市民総ぐるみで街頭活動を行いました

11月10日（火）川上小学校周辺で児童の帰宅時間に合わせ、交通ルールやあいさつ運動を通して児童の安全、かつ、健やかに育つ環境づくりのための街頭活動を行いました。この活動は、佐賀市内32校区が一斉に地域の各種団体と連携し、夏、秋の年2回行っています。



「川上版読者の広場」

「自分の夢をかなえる人」てどんな人？ 大和町今古賀 山下一夫 76歳

私は22歳から73歳まで51年間、教師として様々な人間を見してきました。自分の夢をかなえ、一応成功を取めた人には共通するところがありそうで、「それは何だろう」と考えてみました。

Aさんは、高校1年の時、年間1万語の英単語を覚えるという目標を立て、1日30語ずつ挑戦し、忘れていた分は翌日に回して1年間で目標を達成しました。6千語記憶しておれば難関校も大丈夫という時代でした。彼には変な習癖があり、それは「風呂に入りながら毎日新書本を一冊読破する」というものでした。「新書は1つのテーマを200ページ程度でまとめてあり、入浴時間70分か80分で丁度1冊読める最適の教養書」と言っていました。母親が2回ほど倒れてないか様子を見に来ていたそうです。3年間で1千冊を読破したそうです。東京大学を出、司法試験に合格し、ニューヨーク州の弁護士資格も持ち、国際弁護士として活躍中です。



Bさんは私の近所の女性の方ですが、川上小学校時代からの読書家で、「りぼん」や「りぼんコミック」まで幅広い分野の本を手掛け、読書中に声をかけても聞こえないらしく、頭を軽くこつんとしてやっと気づくほどでした。当時の大阪外国語大学に籍を置いて、外務省の試験にパスするため憲法、国際法、経済学、外国語2言語をシャカリキになって勉強して合格されました。大学2年と3年の時は「本当に勉強しました。布団に寝た記憶がありません。」ということでした。ベネズエラ大使館員、日本文化海外公演係などを経て、ミラノ総領事、そして南米のボリビア大使をされました。川上校区から「大使」が生まれたのですよ。すごいことです。

2人しか例を挙げられませんが、「夢を達成した人」は、まず「～したい」「～になりたい」という「決心」をし、それを成し遂げる手順を「計画」し、その行動を「継続」することの3Kプラス「集中力」をもって行う、ということと「人生のある期間死にもの狂いになる」ことに尽きるようです。

スポーツの世界も全く同じだと思います。皆さん頑張ってみましょうか。

これからの行事

日 曜	1 月 (下半期)		日 曜	2 月 (上半期)	
18	月	まち協長寿部会 (19:00～21:00)	1	月	まち協役員会 (19:00～21:00)
19	火	脳いきいき教室 (13:30～14:30)	2	火	脳いきいき教室 (13:30～14:30)
22	金	元気アップ教室 (13:30～15:00)	3	水	熊本地震講演会 (14:00～15:00)
26	火	脳いきいき教室 (13:30～14:30)	5	金	元気アップ教室 (13:30～15:00)
		ストップ!ロコモ体操 (15:00～16:00)	8	月	まち協長寿部会 (19:00～21:00)
27	水	音楽サロン (13:30～15:00)	9	火	脳いきいき教室 (13:30～14:30)
29	金	元気アップ教室 (13:30～15:00)			ストップ!ロコモ体操 (15:00～16:00)
			11	木	自治会長会 (19:00～21:30)
			12	金	元気アップ教室 (13:30～15:00)

※公民館では他にサークル活動をされている団体が沢山ありますので、参加希望の方は先ず公民館までお電話をください。





新年のごあいさつ



川上校区自治会長会 会長 辻 日出生

新年、あけましておめでとうございます。

昨年、輝かしい一年であることを願って新年を迎えましたが、新年早々に新型コロナウイルスが世界的に爆発的な大流行を引き起こしました。未だに感染拡大が続き、閉塞感漂う中で新年を迎えましたが、今年こそは新型コロナウイルスが終息し、普段の生活に戻ることを皆さんと共に願っています。

これまでコロナ禍の中、いくつかの行事について、中止または延期を余儀なくしながらも自治会長会をはじめ各種団体のご支援により、特に自主防災の取り組みに力を注いできました。川上校区は大雨による災害を考えたときに土石流、急傾斜地の崩壊、内水被害等が懸念される地形となっています。また、地震による被害も想定されます。近くに活断層帯が（佐賀平野北縁断層・男女神社断層・今山～杉町断層・都渡城～川久保断層）走っていることで、自然災害はいつどこで起きてもおかしくない状況を抱えています。

このようなことから2月には大規模地震が発生したとの想定により、住民参加の避難訓練を実施する計画を進めています。今年もコロナの終息が見えない中ではありますが、当分の間、コロナとうまく付き合う新生活様式スタイルで安全、安心に繋がっていくための取り組みに努めて参ります。本年が皆様にとって良い年でありますよう祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。



川上校区まちづくり協議会 会長 副島 義和

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、新型コロナ対策で中止または延期を余儀なくした部会活動もありましたが、一段と進む巣ごもりなどへの対応のためにも、感染予防対策の徹底を図りながら事業の継続をまいりました。外出の機会が少なくなったなど、また、筋力の低下が気になるという方は、まちづくり協議会で活動している介護予防講座（脳いきいき教室・ストップココモ体操・音楽サロン・元気アップ教室）を一度覗いていただければと思います。

また、密にならない事業としてフットパス（年4回）、野菜作りと収穫を楽しむ家庭菜園（春と秋の年2回）は予定通りの取り組みをしてきました。本年もまちづくり協議会では、住み良いまちづくりに向けた取組みを地域の皆さんと一緒に作り上げていければと思っております。より一層の地域発展のために、役員一同頑張っていく所存です。地域の皆様のご理解とご協力を切にお願いし、ご健勝を心から祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。



川上公民館 館長 千住 一成

新年あけましておめでとうございます。

年末年始は残念ながら新型コロナウイルスの影響が収まらないまま迎えることとなりました。昨年は新型コロナ対策として、ソーシャルディスタンスの確保・手洗い・手指消毒・マスク着用の徹底をお願いすると同時に各種団体における公民館利用の制限、また、公民館事業についても中止又は延期の場合もありましたが、利用者の方のご理解をいただきながら公民館運営をしてきました。

未だに新型コロナウイルスの終息の兆しが見えない中、本年も昨年同様、感染予防対策マニュアルに沿って公民館運営をしていくこととなります。

また、深刻化する地域の問題（子どもや高齢者の見守り・地域防災・地域行事への参加者の減・人と人とのつながりなど。）課題を抱える地域をどのように住み良いまちにしていくのか、私たち一人一人が真剣に考えなければならないと思います。

川上校区では、これらのいくつかの課題をいち早く、まちづくり協議会、自治会長会で取り組んでおられます。「地域は自分たちで守る」、その長年の取り組みが少しずつ地域の中に浸透していることを感じています。

公民館としてもこれらの地域課題解決のために積極的に支援していくことで、少しずつでも地域の皆さんが安全・安心で暮らすまちづくりができていければと思っております。早期に新型コロナウイルスの終息を願うとともに皆様にとって本年も良い年でありますよう、心から祈念申し上げます。

